

写真で見る浪曲人生

2回目

ギ・むらともまさ

木村友政 (76歳)

本業の浪曲も趣味も生かす人生の達人

文・おさだまもる



きむら・ともまさ 本名・鈴木 清一郎。大正9(1920)年、東京は平井うまれ。酒間屋を営む父は浪曲の大ファン。父の影響を受け浪曲にのめりこみ、昭和26年、木村忠衛の紹介で玉川次郎の門をたたき、芸名を玉川小次郎と付けられた。のち昭和50年、木村一門に移り木村友政と改名。

かつて歌舞伎座で「耳無し芳一」を語ったとき拍手が鳴りやまずカーテンコールとなり、関係者から「歌舞伎座の幕を二度あげたのは、あんただけだよ」と賛嘆された友政師。

本業の浪曲のほかに、日本画や写真撮影の腕はプロ並みなのだ。

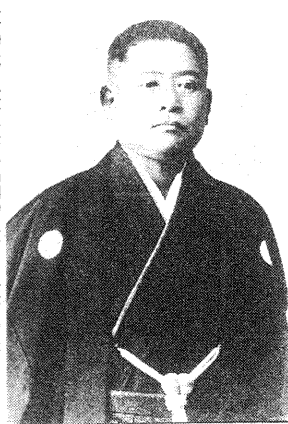
「木馬亭にいくとね、仲間うちから、お木村画伯が来たって声がかかるんだよ」

木馬亭の楽屋に四季おりおりの日本画が飾られてあるが、それは木村「画伯」の作品で素人の業には見えない。

「わたしはね、狩野清春(かのう・きよはる)という日本画の雅号を持って



実家の酒屋の手伝いをしていた16歳(昭和11年)。広沢虎造の節真似ばかりしていた。この写真は写真館のウインドーに飾られたこともあった。いい男だからねはは。映画俳優にとスカウトされたこともあったよ」



故初代の木村重友、昭和50年この重友の夫人である友香師に木村一門に入ること認められた。故、重友師とは面識はありませんが、芸が大きく人間のにも尊敬しています」

います。わたしの叔父が狩野派の先生でね、わたしは子供の頃から叔父に学んで絵を修行していたね。叔父は、わたしが戦争から復員したら死んでいました。存命ならわたしは日本画の教授になり教室でも開いていたはずです」

カメラもプロ級の腕前だ。昭和39年の東京オリンピックを記念しての写真大会では堂々2位に輝いた実績がある。

「昭和7年ころ、わたしが12歳。カメラが好きでね、親父にカメラ買ってこれとねだった器械が当時で百円。親父から、百円は警察署長や駅長の月給だぞと叱られました。でも20円のカメラを買ってくれてね」

いまでも家で絵を描いたり、カメラをいじったりと趣味の世界も充実している。



35歳ころの玉川小次郎。のちに小二郎に改名したこともあった。「どうすれば芸が上達するかばかり考えていましたよ」

友政師は二足のワラジを履いていた。浪曲を勉強しながらも、昭和27年ころから鉄材古物商、つまり鉄のスクラップを扱う仕事をしていた。35年間やりましたね。5、6人の兵隊(従業員)を使っていましたよ。この鉄の仕事と浪曲と、かけもちで忙しかったねえ」

さて本業の浪曲だが、「子供の時分から浪曲が好きでね。親父がいうには先祖は三万石の武士で伊豆の稲取に領地を持ってたそうだ。浪曲師の紋付きかみしもを付けた姿が待に見えて憧れてたんだ。先代の玉川勝太郎に魅せられた。いい節だったねえ」友政師は先代・勝太郎の弟子の玉川次郎に師事する。「次郎師には勉強する機会を与えてもらい感謝しています。」



40歳ころ。老人ホームへの慰問のとき。写真の左が友政師。その右は奥さんの美恵子さん。一番右から2番目は、わかぬ浦孤舟師。

先代の勝太郎先生には、人真似はダメ、自分の節が作れなきゃ看板にはならないんだぞと激励されました」友政師の十八番は「天保水滸伝」だ。

「先代の勝太郎先生のは声をぐーっと下げて押していくんだが、わたしは自分で工夫して明るく高い声でうたうんです。昔は荒川の土手で毎日、大きな声を出して稽古しました。友政節が出来たと自負してゐるんですがね」

好きな言葉は感謝、愛情、おもしろいやり。三道楽については、「バクチはやらないんだ。勝負ごとは嫌い。女は結局、友だちつきあいになるんです。女房のほうがその人と親しくなったりね。酒もほどほど。実家が酒屋で酒樽から生まれてきたも同然なだけどね」と、いかにも芸人ぶったり師匠ぶつ



昭和50年頃。浅草・木馬亭ちかくの野天で浪曲を語る友政師。野天の小屋かけをヒキとったんだね。このときは明治時代の初期の浪花節かたりの気持ちになつて、通行中の人に「一席かたつたよ」

たりしない友政師らしい。

これからの浪曲はどうなるんでしょうかと聞いてみると、「年寄りがいなくなつて若い人が増えてきて、これからは本場の正念場だろう。それにしても、いまの若い人は歴史も知らないし、浪曲の登場人物がわからないんだから困つたもんだよね。マンガばかり読んでちゃ、日本の将来はあぶないんじゃないかな」



木村画伯の作品。色づかいが鮮やかで構図も大胆だ。個展を開いたこともある一流の腕前。

浪曲... これほどすばらしい芸は他にはないと思います。

25/52

浪曲家の皆さん... 頑張って下さい。
多くのファンを楽しませて下さい。

葛飾区・坂本豊吉